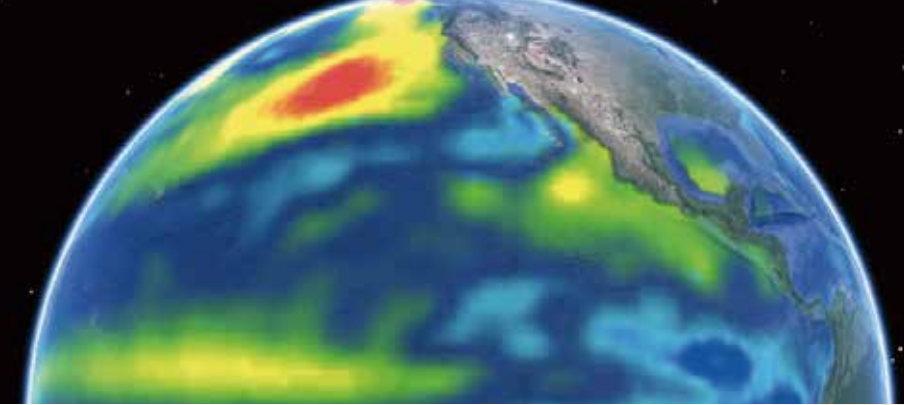




アプリケーションラボ(APL)シンポジウム
環境省環境研究総合推進費 課題 2-1405

季節を読む

Application Laboratory

—— 予測科学の最前線 ——

熱帯の海と日本の夏

— 季節を予測するコンピューター ● 土井 威志

海が教える穀物の出来・不出来

— 豪州小麦の豊凶を決めるもの ● Chaoxia Yuan

海の中にも天気がある

— 里海との豊かな共生をめざして ● 宮澤 泰正

アジアと日本の天候の予測

— 中緯度地域の気候予測の現状 ● 野中 正見

ポスターセッション

共催：環境省、海洋研究開発機構

本会は、環境省環境研究総合推進費により支援を受けたものであり、発表内容は、2-1405「最近頻発し始めた新しい自然気候変動現象の予測とその社会応用」の成果でもあります。

近年、極端な異常気象が世界各地で頻発するようになり、凶作、不漁、熱中症や感染症などを介して、わたしたちの生活を脅かしています。これらの発生を予測し、事前に対策を行うことができれば、社会、経済への影響はもちろん、人々の健康への影響も軽減できるはずです。これらの自然災害を数か月前に予測するには、空よりも海の情報が大切であることがわかっています。本シンポジウムでは、わたしたちが開拓してきた気候・海洋変動の予測とその社会応用の最前線についてわかりやすく紹介します。自然災害に対して脆弱な社会から脱却し、豊かな未来社会をデザインするために、海洋研究がいかに重要なかを参加者の皆様と共有できれば幸いです。



2015年 **5月9日** [土]

13:30 ▶ 17:30 (開場 13:00)

東京大学 山上会館

東京都文京区本郷7-3-1 (東京大学本郷キャンパス内)

本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩 8 分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩 6 分
湯島駅または根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩 1 分
春日駅(地下鉄三田線)	徒歩 10 分

[お問い合わせ先]

海洋研究開発機構 APLシンポジウム事務局

TEL : 045-778-5690

FAX : 045-778-5497

E-mail : apl-sympo@jamstec.go.jp

入場
無料

ご参加はWebサイトよりお申込ください

<http://www.jamstec.go.jp/apl/>



JAMSTEC